

会計人の教養

2

2018 FEBRUARY



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">教養長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">挨拶長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">②「〇ページをお開き下さい」</p> <p style="padding-left: 20px;">③「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <p style="padding-left: 40px;">★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る</p> <p style="padding-left: 40px;">★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む</p> <p style="padding-left: 40px;">★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 全員が落ち着いたことを確認</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤「今日の心がけを斉唱いたしましょう」</p> <p style="padding-left: 40px;">「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る</p> <p style="padding-left: 20px;">②「以上で朝礼を終わります。」</p> <p style="padding-left: 40px;">「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

28	27	23	22	21	20	19	8	7	6	5	3	2	1
水	火	金	木	水	火	月	木	水	火	月	土	金	木
日本の経営の限界	介護保険制度	再生可能エネルギー	マクドナルドの再生	教え込み型教育と しみ込み型教育	一人暮らし	倫理の道も一歩から	チョコレート効果	TPP	100円のコーラを 1000円で売る方法	お祭り	恵方巻	イトカワ	ラニーニヤ現象
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

人は不合理で、
わからず屋でわがままな
存在だ。
それでもなお、人を愛しなさい。
ケイト・M・フェース

学校掲示「今日の言葉」より

※「今日の言葉」とは、名言・格言を自由に書くコーナーです。

2018 FEBRUARY

平成30年 如月[きさらぎ]

第4巻2号(通算32号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

みなさんは、ラニーニャ現象という言葉を知っていますか。

ラニーニャ現象とは、赤道付近のペルー沖から中部太平洋にかけて、数年に1度、海水温が平年より低くなった状態が一年近く続く現象のことをいいます。日本への影響の特徴としては、夏季は気温が高く、湿った気流の影響を受けやすくなり、降水量が多くなります。反対に、冬季は気温が低く、寒冬となる傾向があります。

過去に、高知県四万十市しまんとしで最高気温四十一度を記録した年は、四万十市だけでなく、全国各地で四十度近くまで気温が上昇する、かつてない猛暑の年となりました。

また、同じ年の冬には、全国的に寒冬となり、青森県青森市では、積雪の深さが五六センチを観測するなど、ラニーニャ現象の影響があったと推測されます。

気象庁は、今年の冬はラニーニャ現象が発生していると発表しました。この現象は春まで続く可能性が高いということで、今後の気象情報に注意し、気象災害に備えましょう。

今日の心がけ◆気象災害に備えましょう。

みなさんは、イトカワをご存知でしょうか。

イトカワとは、日本の小惑星探査機はやぶさの目的地にもなった太陽系の小惑星であり、地球に接近する地球近傍小惑星(地球に接近する軌道を持つ天体)のうちアポロ群といわれるものに属します。

このイトカワを、小惑星探査機はやぶさが調べたことで、小惑星の誕生や歴史、また、小惑星の地形、色、密度、重力など、工学的な面だけでなく、科学的な面でも多くのことがわかります。そして、この一つ一つの発見が、次の小惑星探査へと繋がっていくのです。

ここで重要なことは、このような素晴らしい探査の結果が残せているのは、日本の宇宙科学研究所の人をはじめとする、多くの人が努力して掴み取った結果だということです。

このように、私たちも将来、日本の進歩に貢献するためにも日々の勉学に励んでいきましょ。

今日の心がけ◆日々の努力を大切にしましょ。

二月三日の節分といえば豆まきですが、最近では恵方巻きを食べる方も多いと思います。そのような恵方巻きのルーツをご存知でしょうか。

恵方巻きは、江戸時代から明治時代にかけて、大阪・船場で商売繁盛・無病息災・家庭円満を願って食べたのが始まりだといわれています。

一九八九年に、大手コンビニエンスストアが、広島で太巻きに「恵方巻き」と名前をつけて売り出したことで、徐々に全国に広まっていきました。なぜ太巻きかというと、巻くことから福を巻き込むという意味が込められているからです。

また、恵方巻きの食べ方にもルールがあります。それは、福との縁を切らないように包丁で切らずに、一本丸ごと一気にいただきます。そして、七福神にあやかり、七種類の具が入った太巻きを食べます。

今年の恵方は南南東です。我が家でも、毎年恵方巻きを食べています。今はどこでも手軽に買えるので、一緒に楽しめる人と食べるといいかもですね。

今日の心がけ◆南南東を向いて恵方巻きを食べましょう。

夏に欠かせない行事の一つである「お祭り」。屋台のチョコバナナを買ったり、金魚すくいをしたり、花火を見たりと、老若男女問わず楽しむことができます。

お祭りといえは夏と思いがちですが、冬にも様々な祭りがあります。有名なものに、秋田のなまはげ柴灯祭り、長野の新野の雪まつり、北海道のさっぽろ雪まつりです。

中でも、さっぽろ雪まつりは、今年で六十九回を迎える歴史の深いお祭りです。地元の中高生が、六つの雪像を公園に設置したことが始まりとされるこのお祭りは、数々の大きな雪像と、鮮やかなイルミネーションの組み合わせが美しく、世界中からたくさんのお祭りが訪れます。

また、スキーやアイスクャンドルなど、冬ならではのイベントも盛りだくさんです。

お祭りに興味のある方は、是非、家族や友人、大切な人と足を運んでみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆お祭りに行きましよう。

みなさんは、ディスカウントストア等の小売業で販売されているコーラを、一度は飲んだことがあると思います。そのコーラは、比較的安価で販売されています。しかし、同じコーラでも、千円で販売しているところもあります。

それは、ホテルのルームサービス等を行っているサービス業です。では、なぜ販売する場所によつて価格が異なるのか、それには理由があります。

小売業は、コーラそのものを販売しています。そのため、他社との価格競争により顧客を獲得しているのです。それに対してサービス業は、心地よい環境で最高に美味しいコーラを飲めるという体験、いわゆる付加価値を販売しているため、サービス向上を目的としています。

それでは利益を考えた時に、小売業が圧倒的に不利ではないかと思うのですが、米国のウォルマートは、常に最低価格を保証するエブリデイ・ロープライス戦略を実践し成功しました。

私たちは、普段から簿記というツールを学んでいます。本物の複式簿記を理解するためには、このように、様々な業種の経営戦略を理解することが大切なのではないでしょうか。

今日の心がけ◆それぞれの業種の経営戦略を学びましょう。

みなさんは、「TPP」について知っていますか。

TPPとは、環太平洋地域による経済連携協定のことをいい、アベノミクスを推し進める安倍首相が、二〇一三年にTPP交渉への参加を表明し、先日、大筋合意へと至りました。

参加のメリットとしては、関税や貿易障壁しょうへきの撤廃により、貿易の自由化が進み、日本製品の輸出額が増大することや、大手製造業にとっては、企業内貿易が効率化し、利益が増えることが挙げられます。

一方、海外の安価な商品が流入することでデフレを引き起こす可能性があること、関税の撤廃により安い農産物が日本の農業に大きなダメージを与えることが考えられます。また、安価な商品のため、食の品質が低下するという懸念もあります。

このように、TPPの影響は私たちの生活に直結します。まだ細かい内容については決定していないため、今後の交渉に注目したいものです。

今日の心がけ◆TPPに関心を持ちましょう。

みなさんは、チョコレートの効果をご存知でしょうか。株式会社明治には、「チョコレート効果」という商品があります。この商品には、カカオ七十二パーセント、八十六パーセント、九十五パーセントの商品が発売されています。

チョコレートには、カカオポリフェノールという成分が入っており、その効果としては、血圧低下・動脈硬化予防・美容効果・アレルギーの改善・脳の活性化・便秘改善などがあります。

明治のチョコレート効果には、他のチョコレートよりも多くのカカオポリフェノールが含まれています。それを毎日三〜五枚程度食べることで、健康な体を維持することができます。それだけでなく、脳を活性化することもできます。

しかし、チョコレートの食べ過ぎは体に良くありません。毎日の摂取量を定め、健康を維持することも大切です。

みなさんも、適度な量のチョコレートを食べることで、心と体の健康を保ちましょう。

今日の心がけ◆適度な量のチョコレートを食べましょう。

この文章は、倫理法人会に参加している当校卒業生の感想です。

「私は、税理士事務所で働いています。当所は、入社後一年間はモーニングセミナーに参加することが決まりとなっております。最初は不安がありました。毎週参加すると朝から気合が入り、労働意欲が湧き、その日一日楽しく仕事ができます。そして、早起きをするだけで、生活リズムや仕事のリズムがよくなりました。

また、モーニングセミナーでは、開始前に役員朝礼があり、私の事務所でもその一部が取り入れられ朝礼を行っています。この朝礼を行うことで、その日一日の活力が湧きます。そして、朝礼で職場の教養を輪読することで、今まで気づくことのできなかつたことや、考え方を発見することもあります。

さらに、朝の講話では、様々な業種の方々の講話を聴くことで、たくさん学びを得ることができ、このような機会を得ることで、自分自身の成長を少しずつではあります。実感することができていると感じます。これからも、倫理法人会で学んでいることを、様々な機会ですべて実践できるように努力精進していきたいと考えています。」

みなさんも、卒業生の先輩のように倫理を学び、実践しましょう。

今日の心がけ◆倫理を学びましょう。

Hさんは、親元を離れて一人暮らしをしています。

毎日、自炊や洗濯をしようとは思いますが、疲れていると気力が湧きません。週末になると、食器類がシンクにたまり、洗濯物が山のようにあふれてしまいます。

年末のある日、Hさんは久しぶりに実家に帰省しました。母が食事の準備や洋服を洗濯して、たたんでくれました。

母親にとっては、いつも通りの習慣です。しかし、Hさんには、当たり前のことには思えませんでした。一人暮らしを経験して、いかに家事が大変かと痛感していたからです。

「当たり前前」だと思っていたことが、実は「ありがたいこと」だったとHさんは気付かされました。

私は、親と離れて暮らしてみても、心から親に対する感謝の気持ちを持つことができませんでした。みなさんも、いつも当たり前前だと思っていることに目を向けることで、新たな気づきがあると思います。

今日の心がけ◆当たり前のありがたさに感謝しましょう。

みなさんは、教育についてどのように考えていますか。

教育のタイプには、「教え込み型」と「しみ込み型」とがあるようです。

例えば、野球チームに入り、簡単なことから難しいことへと配置された計画に基づいてコーチから習っていくのが「教え込み型」の学びだとすると、近所の子供たちと公園で野球をしているうちに、ルールを理解したり、上手な子の真似をしてコツをつかんだりしていくというのが「しみ込み型」の学びです。

「教え込み型」は、教える側から習うことによつて、安心感をもつて学ぶことができると思います。しかし、「しみ込み型」のように、学校や生活の場のような機会で、自ら試行錯誤を繰り返しながら、時間をかけて習熟していくことも大切だと感じます。

自分がどちらの学習観を持っているのかを考えることにより、今後の自分自身の学び方が変わってくると思います。これを機会に、学習観を見直してみましよう。

今日の心がけ◆学習観を見直しましょう。

マクドナルドの再生

マクドナルドは、世界に約三万六千軒もの店舗を出店しています。

日本にも多くの店舗が出店しており、ファストフード業界においては国内トップシェアを誇ります。しかし、二〇一四年に連続して起こった異物混入事件によって、日本マクドナルドの業績は大きく下がってしまいました。

そこで、日本マクドナルドのCEOであるサラ・カサノバ氏は、食品について関心の高い子供を持つ母親の考えを取り込むため、四十七都道府県の店舗に足を運び、「タウンミーティングWithママ」と称したイベントを開催して、直接会って何を改善すべきかを聞いて回りました。

また、主要原料の原産国をウェブサイトで分かりやすくしたり、手軽に野菜を摂りたいという人のために、野菜を多く使ったスープメニューを開発するなど、消費者目線に立った戦略を打ち出しました。

その結果、マクドナルドは大きく業績を回復させています。一度は信頼を失ったとしても、真摯^{しんし}に消費者と向き合い、少しずつ共感を得ていくことで、ブランド回復に繋げることができると思います。

今日の心がけ◆消費者心理を理解しましょう。

現在、日本の主要なエネルギー源は、石炭、石油など資源に限りがある化石燃料です。これらはこのまま使い続けると、数十年後にはなくなるといわれています。

太陽光や太陽熱、風力、水力、地熱、バイオマスといった地球資源の一部など、自然界に存在するエネルギーは、持続可能で資源が枯渇こかつしないため、これから私たち一人ひとりにできることは、再生可能エネルギーの選択です。

地球に優しいことや、災害時も利用可能なエネルギーとして活用できることなどから、新しいエネルギーとして世界でも注目されています。

現在、自然エネルギーの普及に取り組んでいる町があります。それは、山々に囲まれた岡山県真庭市まにわです。ここでは、地球温暖化対策の一環として、林業や木材産業が盛んな環境を活用し、バイオマスエネルギーの普及に取り組んでいます。ここで作られる電力は、約二万二千世帯分の電力を賄うことができますというのです。

今後は真庭市のように、自然エネルギーを活用していくことが大切なことではないでしょうか。

今日の心がけ◆自然エネルギーを活用しましょう。

みなさんは、介護保険制度という仕組みがあるのをご存知でしょうか。

介護保険制度とは、介護を必要とする人が適切なサービスを受けられるように、社会全体で支え合うことを目的とした制度です。このような制度ができた理由は、少子高齢化や核家族化が急速に進んだことにあります。

介護保険制度が導入されるまで、被介護者は十分な介護を受けられず、また、介護者の負担も大きく、家族だけで介護をするのは困難になりました。そこで、介護保険制度が導入され、四十歳以上の国民全員が保険料を納め、その保険料と税金の一部を介護費用に充てることで、被介護者も段階に応じて様々なサービスが受けられるようになりました。

これから日本はさらに高齢化が進んでいきます。自分にはまだ関係ないと思っても、いつ、どのタイミングで身近な人に介護が必要になるかわかりません。

みなさんも一度、介護保険制度や他の社会制度について調べてみてはいいかかでしょうか。

今日の心がけ◆介護保険制度について調べましょう。

いよいよ就活のシーズンがやってきます。私たちは、企業の説明会に参加し、エントリーシートや履歴書の提出をしなければなりません。そして、内定したらリストラされず安定して働きたいと願っています。その願いを叶えてくれるのが、終身雇用制度ではないでしょうか。

終身雇用制度とは、企業が定期採用した新規卒業生を定年まで雇用する日本独特の制度です。パナソニックの創業者の松下幸之助まつしたこうのすけ氏が、世界大恐慌の影響を受け、経営状況が苦しくても雇用を維持し続けたのが始まりであるといわれています。

しかし、労働者にとっては夢のようなこのシステムもデメリットがあります。例えば、同じ人が一つの会社に留まることで、雇用に流動性が生まれません。

また、やる気のない社員がいると、社員のモチベーション低下に繋がる恐れがあります。さらに、変化のスピードが速くなっている現代では、業績悪化を受けて雇用を継続できなくなり、早期退職や希望退職を募るケースも増えています。

このような時代だからこそ、私たちは、専門性と人間性を兼ね備え、社会に必要とされる人財にならなければなりません。

今日の心がけ◆会社から重宝される人財になりましょう。